



2022年3月期 第2四半期 決算説明会

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマート

(東証二部 3850)

2021年11月4日

Agenda

1. 会社概要
2. 決算概要
3. 各事業セグメント状況
4. 業績予想

Agenda

1. 会社概要
2. 決算概要
3. 各事業セグメント状況
4. 業績予想

会社概要

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマート

所在地 東京都港区赤坂四丁目15番1号

事業内容 パッケージソフトウェア「intra-mart」の販売及び付帯するシステム開発、保守等

代表者 代表取締役社長 中山 義人

設立 2000年2月22日

資本金 7億3875百万円

上場年月 2007年6月7日

恩梯梯数据英特瑪軟件系統(上海)有限公司

日文 NTTデータ イントラマートソフトウェア系統(上海)有限公司

所在地 上海市黄浦区浙江中路400号 春申江大厦15階

事業内容
 ・中国国内向けintra-martパッケージ販売、コンサルティング、教育・サポート
 ・中国国内日系企業向けintra-martシステム・インテグレーション
 ・日本企業向けintra-martシステム・インテグレーション
 ・intra-mart各種コンポーネント開発

代表者 董事長 中山 義人

設立 2009年2月20日(営業開始日:2009年4月1日)

資本金 210万US\$

出資構成
 株式会社NTTデータ・イントラマート 60%
 株式会社NTTデータ 35%
 株式会社NTTデータ・チャイナ・アウトソーシング 5%

株式会社NTTデータ・イントラマートCSI

所在地 東京都品川区西五反田三丁目7番10号

事業内容
 特約店パートナー向け下記サービスの提供
 ・導入支援サービス
 ・Web技術者支援
 ・導入教育
 ・SaaS導入、構築、運用支援

代表者 代表取締役社長 加藤 聡司

設立 2008年4月25日

資本金 1,000万円

出資構成 株式会社NTTデータ イントラマート 100%

事業構造

パッケージ事業

Webシステム基盤を構築するための
パッケージソフトウェア「intra-mart」
製品の**販売**及び**保守**

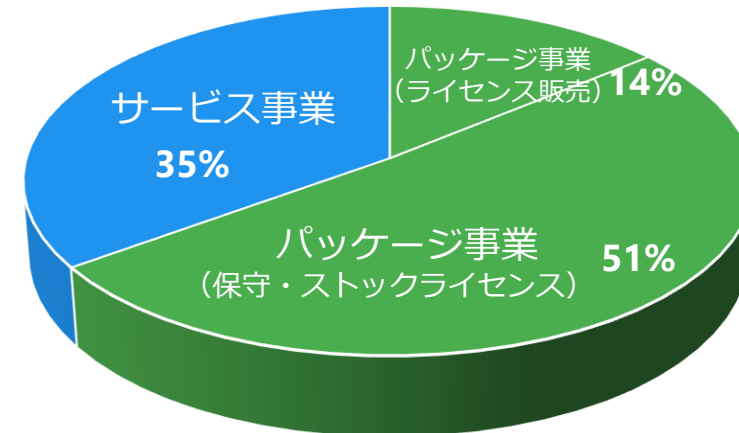
サービス事業で得られたノウハウを
パッケージ事業に還元

サービス事業

「intra-mart」製品を利用したWebシス
テム構築に関する**コンサルティング**、
システム開発及び**教育研修**

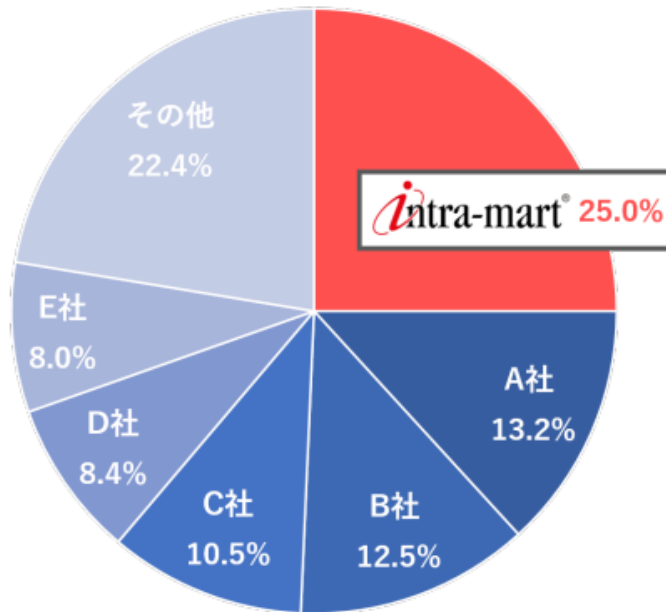
売上高の割合

(2021/3期 通期)



製品紹介

ワークフロー市場分野で14年連続第1位



富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場2021年版」より
＜ワークフロー・パッケージ・2020年度金額ベース＞

- ワークフロー/BPM を中心にローコード開発・業務プロセスのデジタル化を実現するソリューションを展開
- RPA や電子サインなどの外部サービス連携による業務プロセスのデジタル化
- アライアンスパートナーと業務特化型のソリューションラインナップも充実

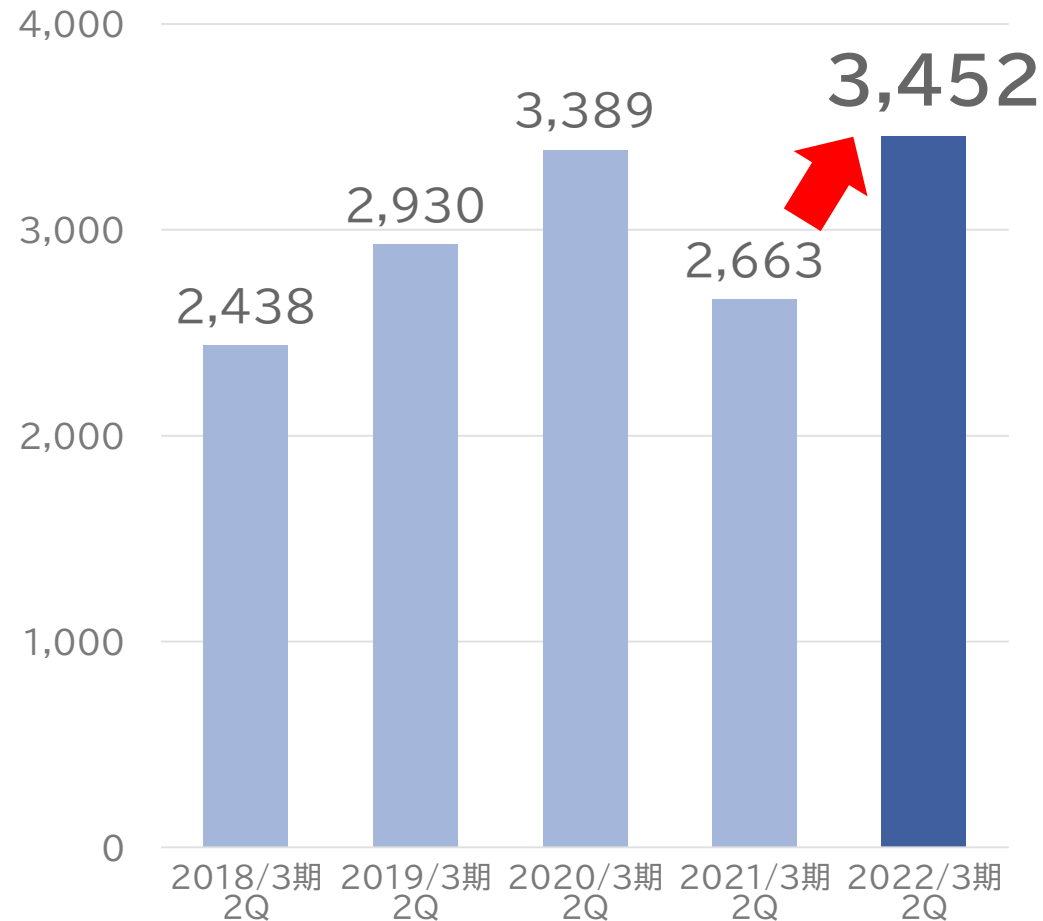
Agenda

1. 会社概要
- 2. 決算概要**
3. 各事業セグメント状況
4. 業績予想

売上高と営業利益の推移

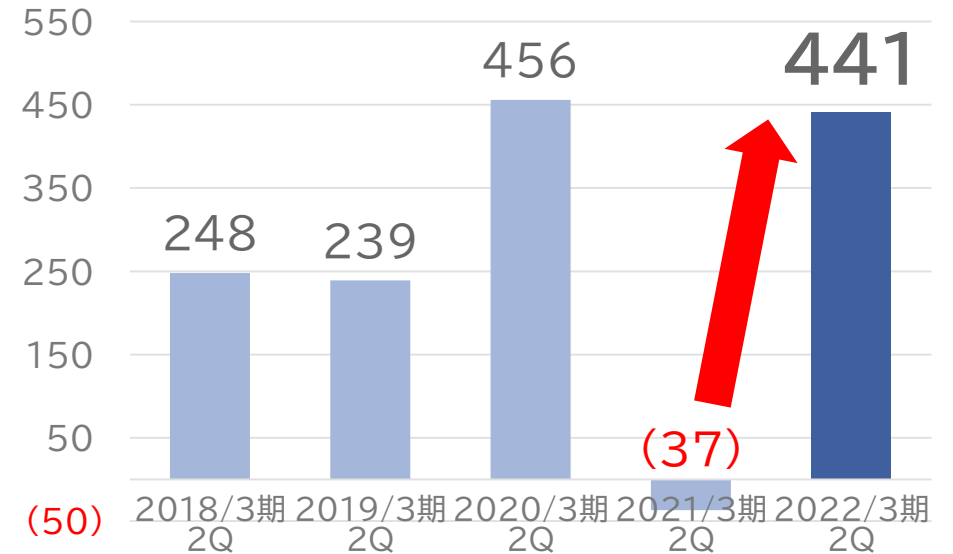
連結 売上高

(単位:百万円)



連結 営業利益

(単位:百万円)



- 連結売上高は過去最高
- 営業利益も最高水準に迫る

売上高と営業利益の推移

- パッケージ事業：クラウドサービスや保守等のストックビジネスは好調に推移。ライセンス販売活動も基盤製品を中心に回復基調。
- サービス事業：ソリューションやコンサルティング施策の効果により大幅に伸長。過去最高売上を達成。

(単位:百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年比	2020年3月期 第2四半期 (参考)
売上高	2,663	3,452	+ 789 	3,389
パッケージ事業	1,825	1,907	+ 82 	1,983
サービス事業	837	1,545	+ 708 	1,406
営業利益	▲ 37	441	+ 478 	456
営業利益率	-1.4%	12.8%	+ 14.2P 	13.5%
経常利益	▲ 48	443	+ 491 	447
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 40	308	+ 348 	305

財務状況

(単位:百万円)

	2021年3月期	2022年3月期 第2四半期	構成比
流動資産	4,086	4,894	70.1%
現金及び預金	2,857	3,823	54.7%
売掛金	1,033	723	10.4%
固定資産	2,085	2,091	29.9%
無形固定資産	1,296	1,309	18.7%
資産合計	6,171	6,985	100.0%
流動負債	1,597	2,113	30.3%
買掛金	333	259	3.7%
前受金	1,004	1,354	19.4%
固定負債	570	616	8.8%
負債合計	2,167	2,729	39.1%
純資産合計	4,004	4,256	60.9%
負債純資産合計	6,171	6,985	100.0%

Agenda

1. 会社概要
2. 決算概要
- 3. 各事業セグメント状況**
4. 業績予想

業績概要

- ライセンス販売は1Qの出遅れ取り戻し、2Qで復調
- クラウドサービス「Accel-Mart Plus」が前年比22%増
- 売上増により前年比 売上原価率 2.1p、販管費率 1.3p改善

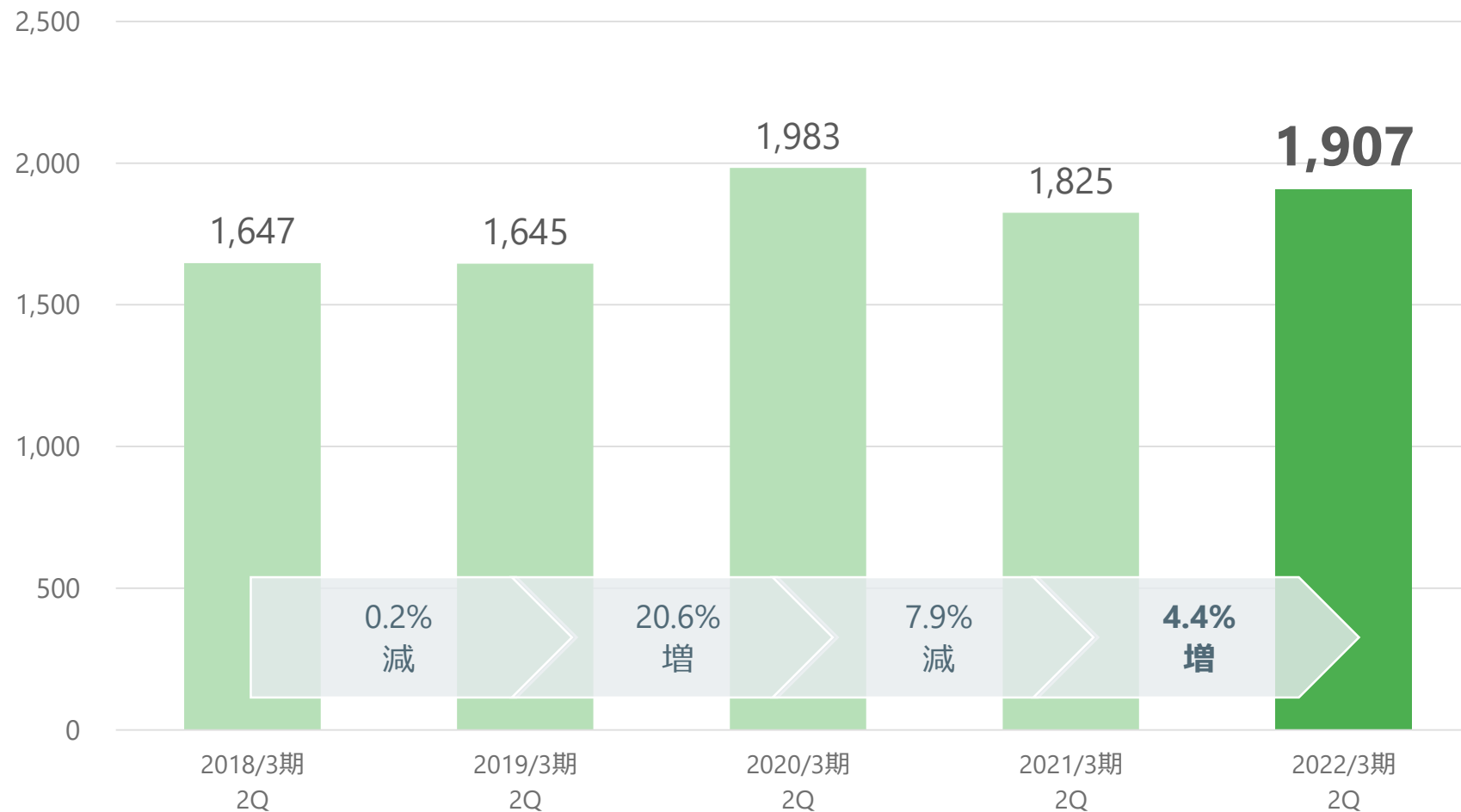
(単位:百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年比	2020年3月期 第2四半期 (参考)
売上高	1,825	1,907	+ 82 	1,983
営業費用	1,372	1,368	▲ 4 	1,209
営業利益	453	539	+ 86 	774
営業利益率	24.8%	28.3%	+ 3.4P 	39.0%

売上高の推移

パッケージ事業 売上高

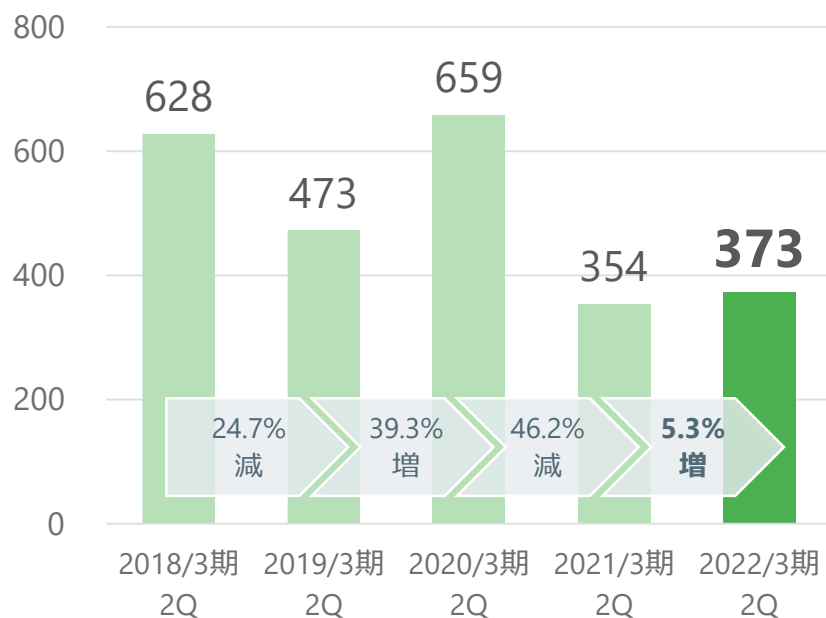
(単位：百万円)



売上高の内訳と推移

ライセンス売上高

(単位：百万円)

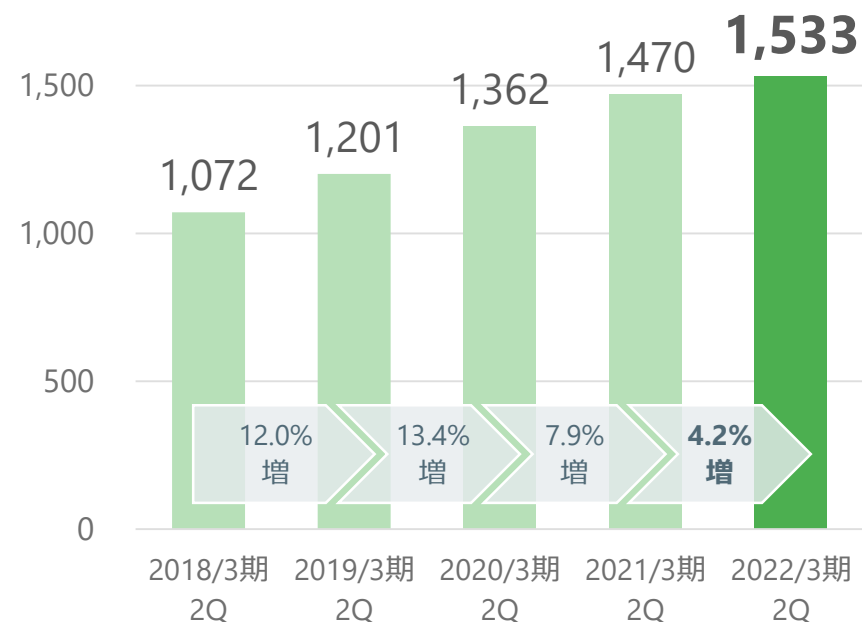


- ライセンス販売は1Qの出遅れ取り戻し、2Qで復調

(クラウドシフトが加速)

保守・ストックライセンス売上高

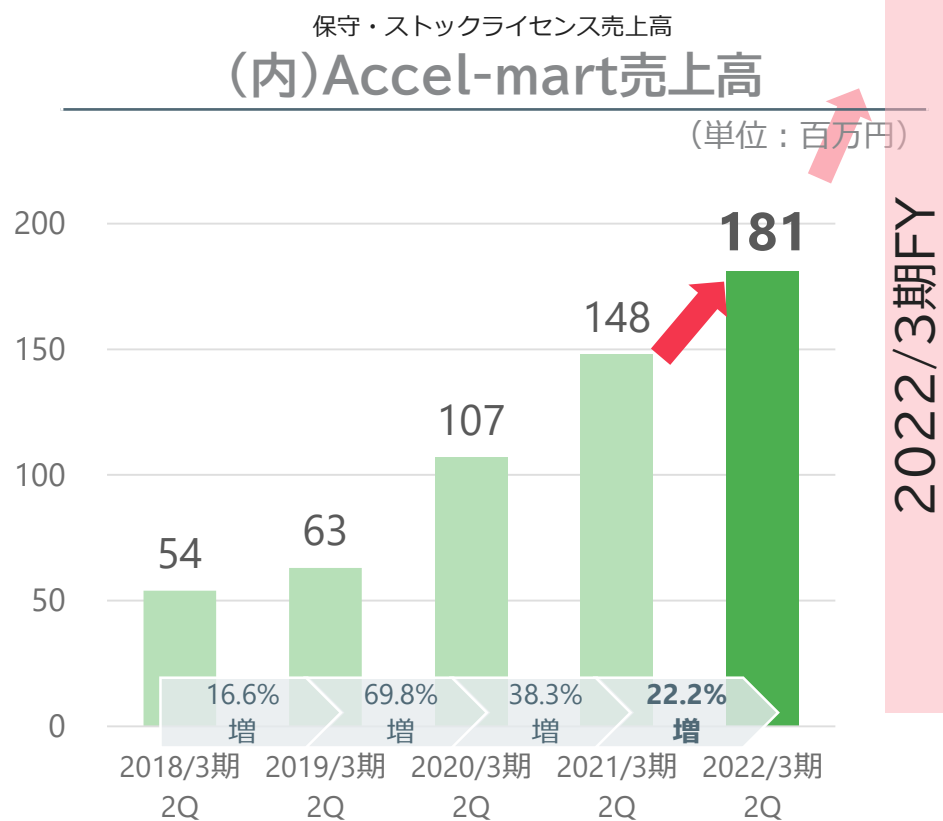
(単位：百万円)



- 保守ストックライセンスも堅調に推移し4.2%増

※上記グラフはNTTデータイントラマート単体の売上高

売上高の内訳と推移



- クラウドシフトが加速し22.2%増
- 新たにエントリー向けローコード開発基盤「Accel-Mart Quick」をリリースし、
更なる飛躍が期待される

※上記グラフはNTTデータイントラマート単体の売上高

(参考)DXレポート 2.1

経済産業省
デジタルトランスフォーメーション
DXレポート 2.1

DX成功パターンの策定 DXフレームワーク

	未着手	デジタイゼーション	デジタライゼーション	デジタルトランスフォーメーション
ビジネスモデルのデジタル化				ビジネスモデルのデジタル化
製品／サービスのデジタル化	非デジタル製品／サービス	デジタル製品	製品へのデジタルサービス付加	製品を基礎とするデジタルサービス デジタルサービス
業務のデジタル化	紙ベース・人手作業	業務／製造プロセスの電子化	業務／製造プロセスのデジタル化	顧客とのE2Eでのデジタル化
プラットフォームのデジタル化	システムなし	従来型ITプラットフォームの整備		デジタルプラットフォームの整備
DXを進める体制の整備	ジョブ型人事制度 リカレント教育	CIO/CDXOの強化 リモートワーク環境整備	内製化	

- 業務のデジタル化は、タスクレベルからプロセス全体へ、さらにサプライチェーン全体に広がっていく
- またそれを担うデジタルプラットフォームの整備が必要となる

業務のデジタル化に必要な技術要素

Dev Faster
素早い価値提供

- Low-Code開発ツール

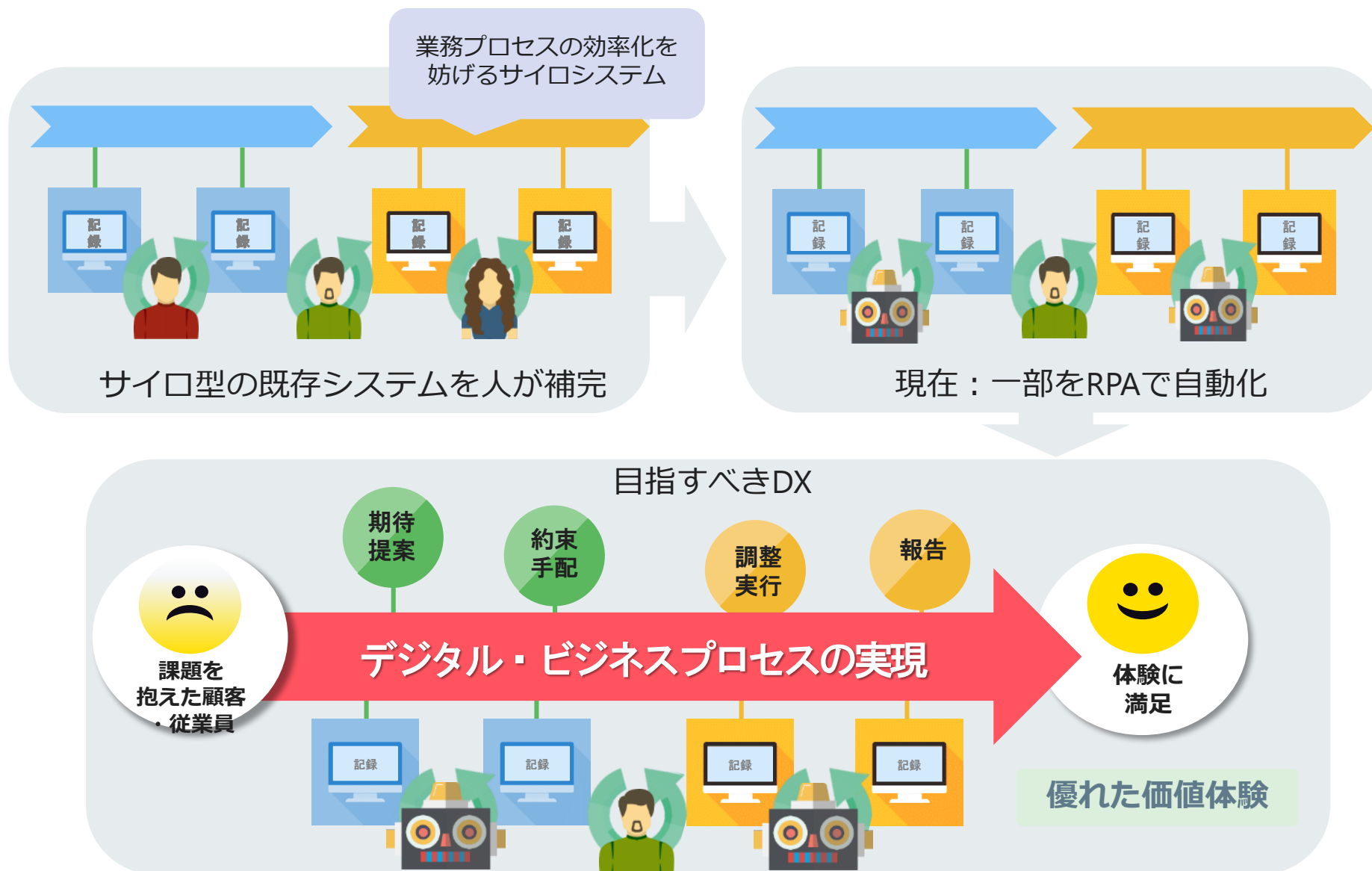
Process Smarter
業務プロセスのスピードアップ

- ワークフローによるペーパーレス
- ビジネスプロセスの自動化
- 既存システムとの柔軟な連携

Quick & Scale
素早い導入と全社適用

- クラウドによるスモールスタートから全社拡張
- アジャイル導入方法論、内製化の実現
- 利用ライセンスの低負担

目指すべきDX 優れた顧客体験・従業員体験

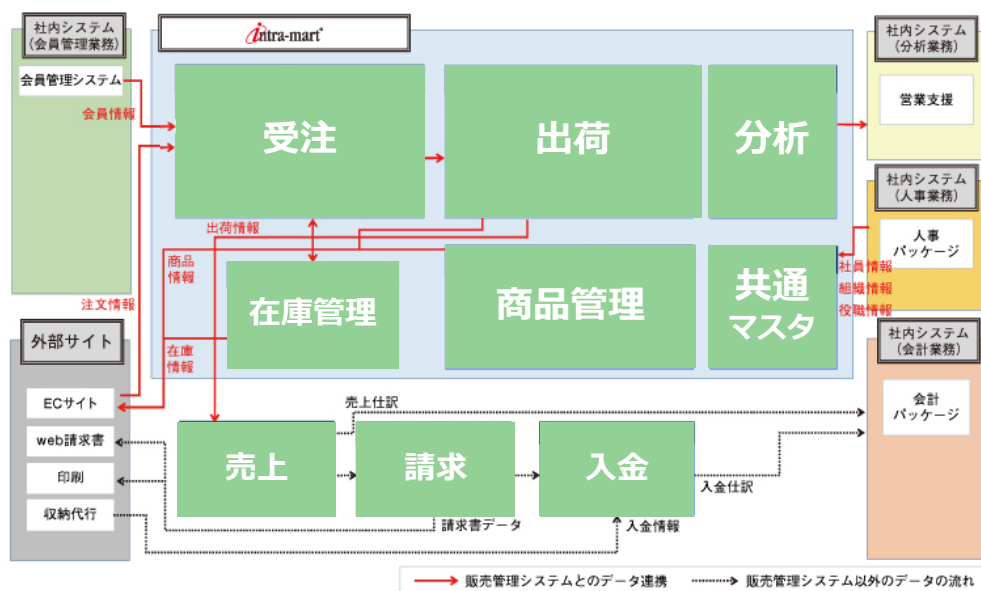


事例紹介

at home

アットホーム株式会社

自由度の高い販売管理システムをローコードで容易かつ短期間に構築



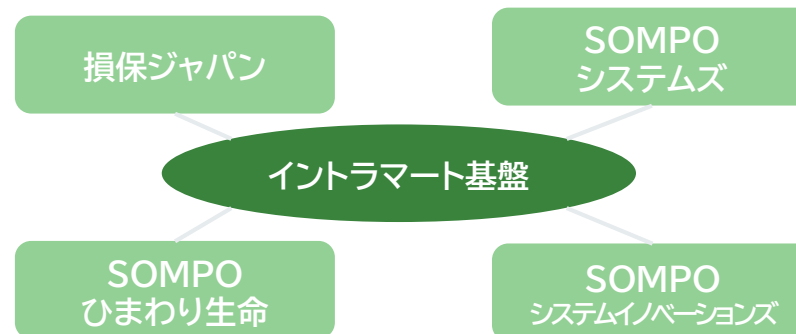
- ワークフローによる新しい業務フローと販売管理ルール of 構築
- 部署間で共通認識、非効率な運用を生まない環境が実現
- 共通基盤化で業務を標準化

事例紹介

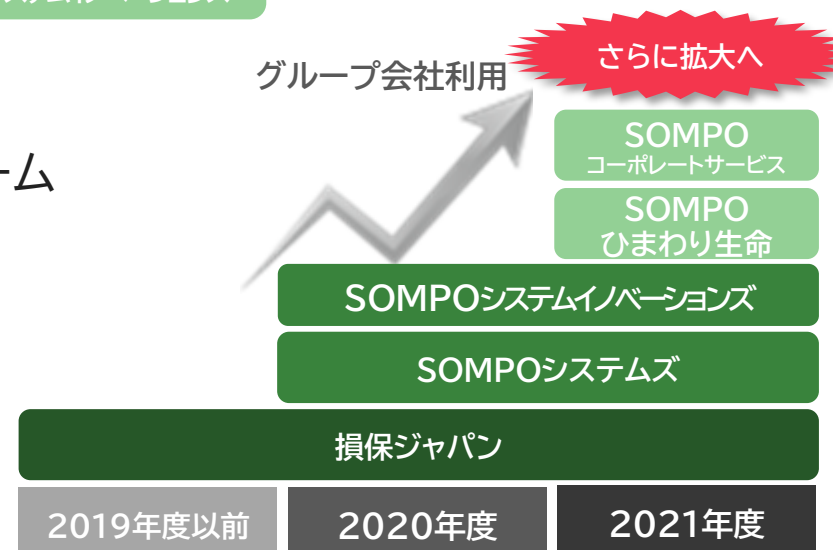


SOMPOシステムズ株式会社

グループ会社の共通プラットフォームとして採用



- グループ会社も視野に入れた共通プラットフォーム
- 基盤運用はSOMPOシステムズにて一元管理
- グループ会社共通の共通マスターを利用
- ビジネス部門による内製化へ



事例紹介

メック情報開発株式会社

三菱地所グループのDXに向けローコード開発と業務プロセスのデジタル化

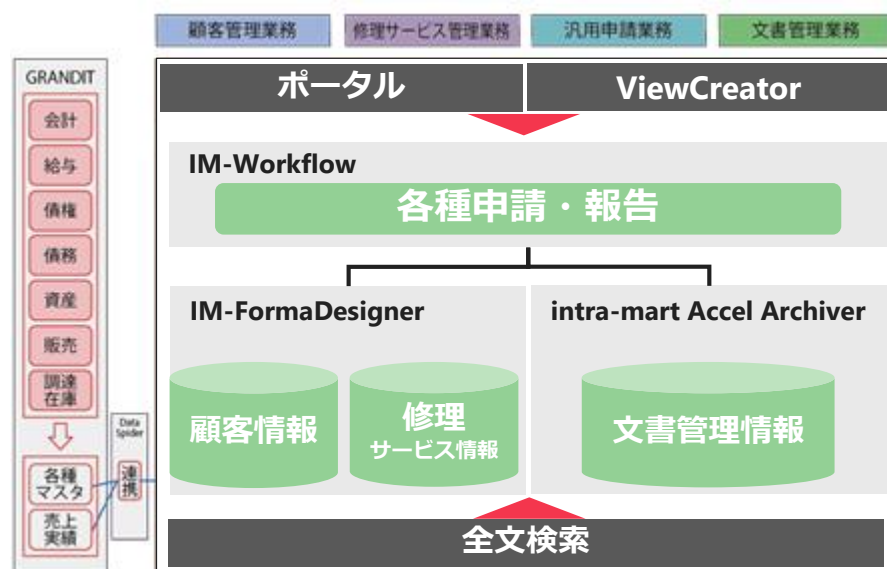


- 60 社におよぶ三菱地所グループの情報システム子会社である同社とのBPM パートナー契約
- 三菱地所グループによるローコード開発と業務プロセスのデジタル化を一段と促進し、DX実現を強力にサポート

事例紹介

伊藤超短波株式会社

文書管理の一元化と業務プロセスのデジタル化



- ポータル基盤として文書管理の統合が実現し、部署ごとにバラバラだったルールが統一
- ワークフロー化により属人化の排除や、スピーディーな顧客対応が可能
- ローコード開発機能によって、改善要望にも自分たちで素早く対応が可能
- ペーパーレスも促進され、コロナ禍におけるテレワークで大きな効果を発揮

事例紹介

株式会社ニシヤマ

「DPS for Sales」によるSFAクラウド化と営業活動状況を可視化



- 営業活動状況を共有
- タイムライン投稿や「LIKE」機能でコミュニケーション活性化
- 容易に専用画面を実装
- 拡張項目利用で柔軟に項目追加
- 保守運用負担が軽減

クラウドサービスの拡充

ローコード開発のエントリークラウドをリリース 「Accel-Mart Quick」

スピード



- ✓ 申し込みから30分～1時間で導入可能。
- ✓ クレジットカード決済

シンプル



- ✓ 迷わず使えるサービス
- ✓ 現場ユーザでも利用できるUI
- ✓ すべて設定ベースで利用可能

エントリー向け



- ✓ 20名から利用可能。
- ✓ 運用はすべて自動のSaaS

部門の業務改善ツールとして、簡単・短期で導入が可能

ローコード開発の
エントリークラウドを投入

簡単・小規模利用

intra-martの
既存ターゲット
高機能・大規模利用

新規パートナー

パートナー・アライアンスの強化

販売パートナー

- JBCC株式会社 
ローコード開発による内製化支援のほか、独自の超高速開発手法で効率化
- コムチュア株式会社 
幅広い業種に多くの顧客を抱え、BPMを活用した業務改革に豊富な知見
- メック情報開発株式会社 
60社におよぶ三菱地所グループに向けた先進的なDXを推進

コンサルティングパートナー

- MRIバリューコンサルティング・アンド・ソリューションズ株式会社 
RPAやプロセスマイニング、BI等を活用した業務コンサルティングに優れた実績
- 株式会社ケインズアイ 
契約行為を含む業務プロセスのデジタル化に加え、会社法や電子署名法、電子帳簿保存法などワンストップ対応

カンファレンス

アクセラ
ビジネスプロセスの**加速**が生み出す
真の業務改革とは

intra-mart
2021 LIVE

2021.11.17^{WED} ~ 11.18^{THU}

DAY 01 10:30 - 11:40 基調講演	DAY 01 17:40 - 18:40 企画講演	DAY 01 17:40 - 18:40 企画講演	DAY 01 16:30 - 17:30 企画講演
 株式会社NTTデータ イントラマート 代表取締役社長 執行役員 中山 義人	  マジックソフトウェア・ジャパン株 式会社 代表取締役社長 佐藤 敏雄 氏	 アリーナシステム株式会社 代表取締役 花尾 正人 氏	 日立造船株式会社執行役員 ICT推進本部長 橋爪 宗信 氏
DAY 02 10:30 - 11:00 スペシャルゲスト対談	DAY 02 10:30 - 11:00 スペシャルゲスト対談	DAY 02 11:10 - 11:40 特別講演	
 柔道家 (日本体育大学所属) 阿部 詩 氏	 柔道家 株式会社Nextend 代表取締役 野村 忠宏 氏	 株式会社フジシル 代表取締役社長 松崎 耕介 氏	

<https://www.intra-mart.jp/event-seminar/event/live2021/>

開催概要
形式
主催
会期
対象
昨年実績

オンラインカンファレンス
株式会社NTTデータ イントラマート
2021年11月17日(水)・18日(木)
DX実現に取り組まれている皆様
3,000名

オウンドメディア

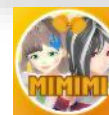
IM-Press

明日のワクワクを創り出すビジネスメディア



<https://www.intra-mart.jp/im-press>

intra-mart公式Vtuberデビュー



MIMIMIチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCIF6ClpGBq6lrpQ-PdAWaFA>

ユーザー会

イントラマートユーザー会：IMUGを新設

名称

intra-mart User Group 略称:IMUG

目的

イントラマートユーザー会参加企業の成功と発展のため

活動

課題解決テーマ、イノベーション、開発、製品、業務等の分科会
・ユーザー同士の交流・情報交換
・イントラマートへのご要望、フィードバック
・イントラマートからの最新情報のご提供

会員 企業

2021年10月25日現在、54社
今年度 100社目標



業績概要

- 金融・公共に向けDX対応施策や部品化ソリューション施策、高採算案件等により大幅な売上増と利益率アップ

前年比 売上原価率 11.1p 販管費率 21.8p改善

- 「Quick-Activate」を中心としたコンサルサービスも好調

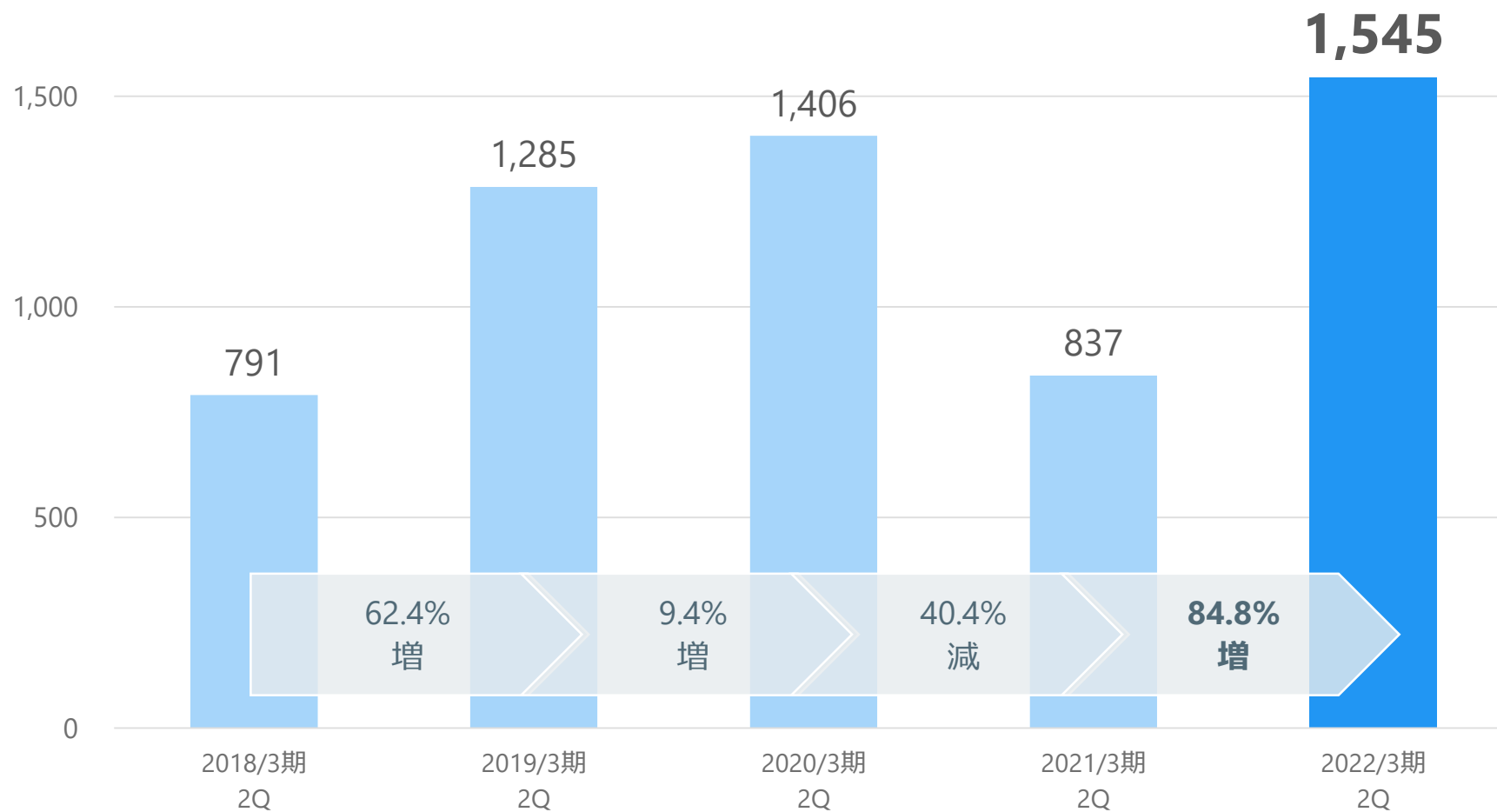
(単位:百万円)

	2021年3月期第 2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年比	2020年3月期 第2四半期 (参考)
売上高	837	1,545	+ 708 	1,406
営業費用	936	1,217	+ 281 	1,332
営業利益	▲ 99	328	+ 427 	74
営業利益率	-11.8%	21.2%	+ 33.1P 	5.3%

売上高の推移

サービス事業売上高

(単位:百万円)

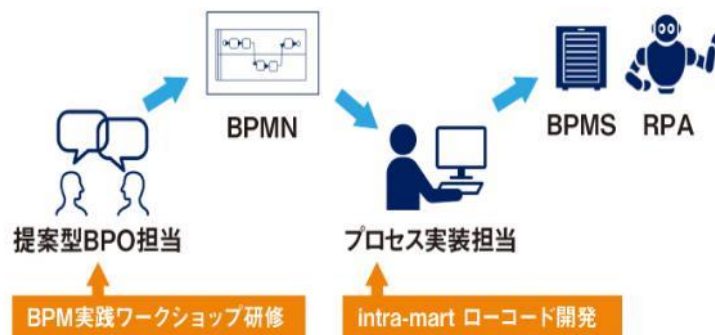


事例紹介

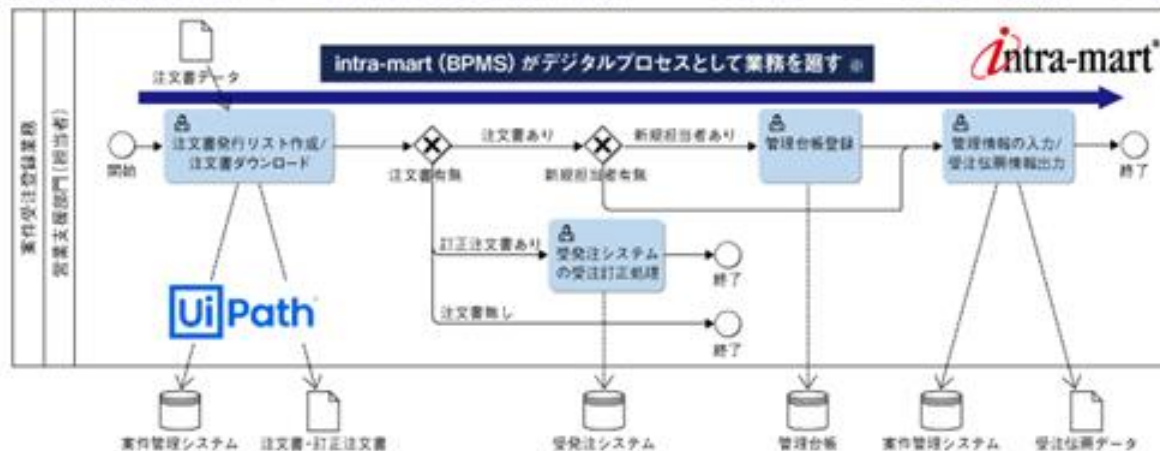
日立ICTビジネスサービス

DXコンサルティングサービス「IM-QuickActivate」を採用
～BPMS+RPAによる業務の可視化・自動化を実現～

- 約2,500の業務プロセスを可視化、90の業務プロセスをBPMSに実装
- intra-martとRPAソフトの連携による野良ロボットの排除
- リモートでの進捗管理や業務負荷の平準化が進展



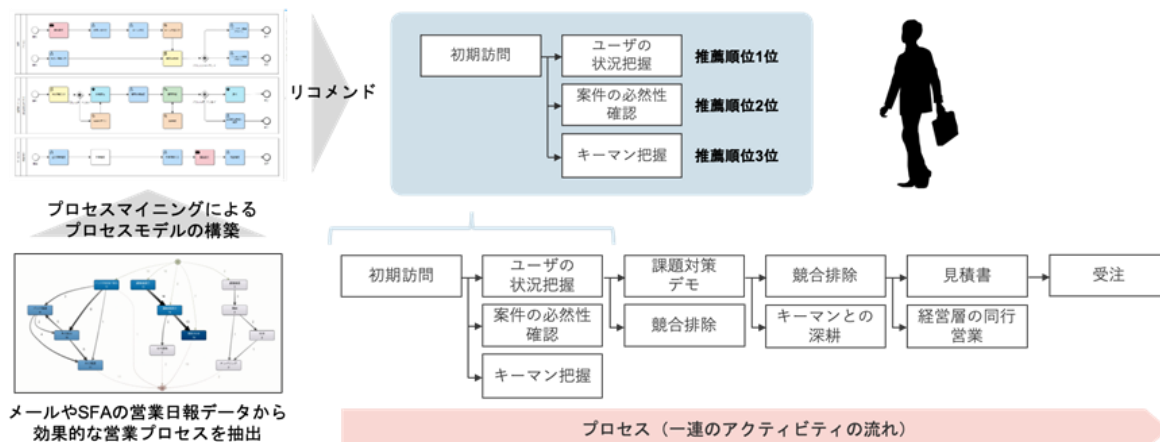
対象業務：案件管理システム経由で注文を受け付けた案件について、受注システムへ登録する業務プロセス例



事例紹介

東京大学とプロセスマイニング領域における 共同研究をスタート

営業プロセス全般にわたり意思決定を支援
→蓄積した営業日報データから受注確率の高いプロセスを抽出し、
プロセスモデルを構築してリcommendedする仕組み

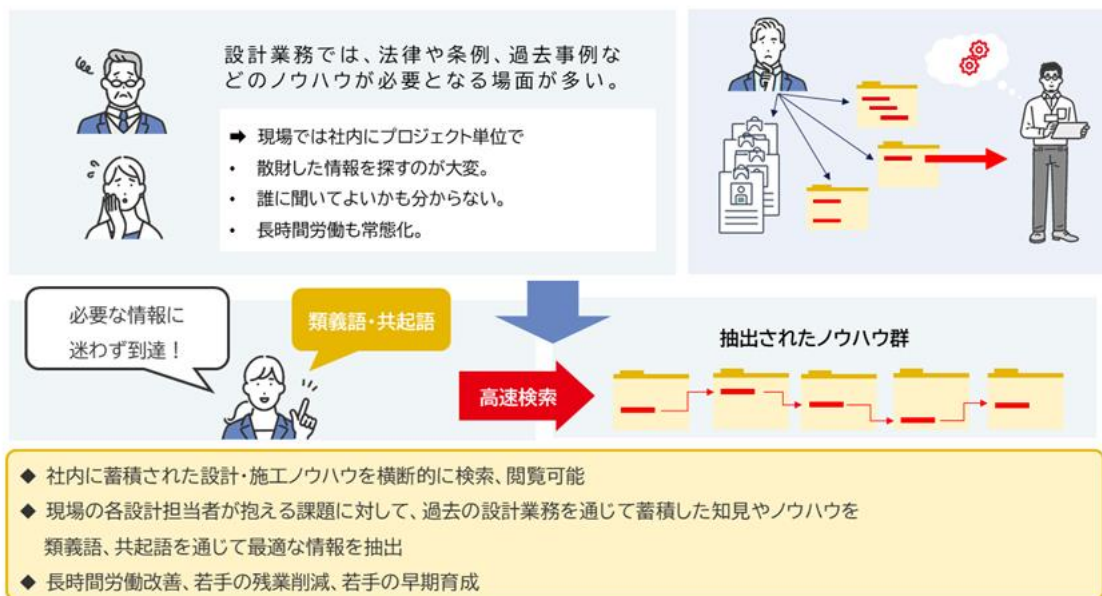


- IoT・ビッグデータなど幅広い視点から新世代ネットワークコンピューティングの研究を行う東京大学大学院工学系研究科森川・成末研究室と共同研究
- プロセスマイニングの技術を応用し、DXをさらに加速

事例紹介

業種・業界向けソリューション 建設業界向けDX推進

建設ナレッジ検索ツール「Tech Finder」リリース



- 建設業界に特化したナレッジ検索ツール
- 専門用語辞書や共起語辞書生成機能を搭載
- 知見やノウハウの横断的な共有を実現

Agenda

1. 会社概要
2. 決算概要
3. 各事業セグメント状況
- 4. 業績予想**

2022年3月期業績予想

- 回復基調にあり営業活動をさらに活性化
- 「Accel-Mart Quick」拡販に向けたプロモーション大幅強化

(単位:百万円)

	2022年3月期 業績予想 (2021年4月28日発表)	2022年3月期 第2四半期	達成率	前期 通期実績
売上高	7,000	3,452	49.3%	5,912
パッケージ事業	4,100	1,907	46.5%	3,833
サービス事業	2,900	1,545	53.3%	2,079
営業利益	600	441	73.5%	168
営業利益率	8.6%	12.8%		2.8%
経常利益	600	443	73.8%	170
親会社株主に帰属する 当期純利益	420	308	73.3%	107

Thank you